



## 第 32 回実技セミナー基礎コース in 秋田 開催報告

会期：平成 28 年 8 月 7 日

会場：特別養護老人ホーム 花ごよみ

主催：NPO 法人由利本荘にかほ市民が健康を守る会

共催：NPO法人 口から食べる幸せを守る会®

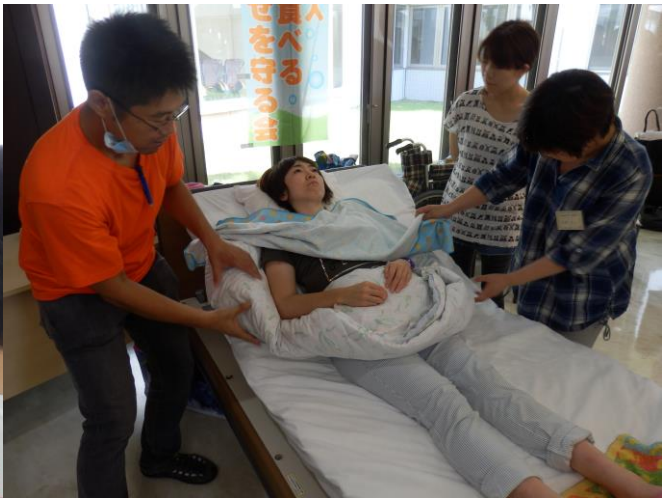
＜開催目的＞要介護高齢者や、摂食嚥下障害者の口から食べたいという願いを実現するために、口から食べる技術力の向上を目指し、摂食嚥下療法や、リハビリ、ケアマネジメント力を駆使しながら、誤嚥性肺炎のリスクがある方やさらなる医療依存度が高い方々においても口から食べたい願いを実現できるように取り組む。ゆくゆくは秋田県での取り組みとし医療・介護・福祉関係者のリクルートや移住者の増加の一助となることを目標とする。

【スパー・パザー・アト・パザー】

＜敬称略＞

氏名	所属	職種（摂食嚥下に関する資格）
小山 珠美	NPO 法人 口から食べる幸せを守る会 理事長 JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院	看護師 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
竹市 美加	NPO 法人 口から食べる幸せを守る会 副理事長 ナチュラルスマイル西宮北口歯科	摂食・嚥下障害看護認定看護師 KTSM 実技認定者
一瀬 浩隆	NPO 法人 口から食べる幸せを守る会 理事 医療法人 憲仁会 山谷歯科医院 気仙沼市立本吉病院 一関市国民健康保険藤沢病院	歯科医師 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士 KTSM 実技認定者
金 志純	社会福祉法人 鶴風会 東京小児療育病院	摂食・嚥下障害看護認定看護師 KTSM 実技認定者
前田 有紀子	JA 秋田厚生連 雄勝中央病院	摂食・嚥下障害看護認定看護師 KTSM 実技認定者
谷合 久憲	JA 秋田厚生連 由利組合総合病院	医師（糖尿病代謝内科）KTSM 実技認定者
佐々木美代子	宮城県立循環器・呼吸器病センター	看護師 KTSM 実技認定者
井上久美子	ナチュラルスマイル西宮北口歯科	管理栄養士 KTSM 実技認定者
小菅 一弘	ジュネスデンタルクリニック	歯科医師
菅 康德	医療法人 せいとく会 菅医院	医師（脳神経外科）
高橋 瑞保	山形県立中央病院	管理栄養士
山中 恒明	田中歯科医院	歯科医師

【セミナーの様子】



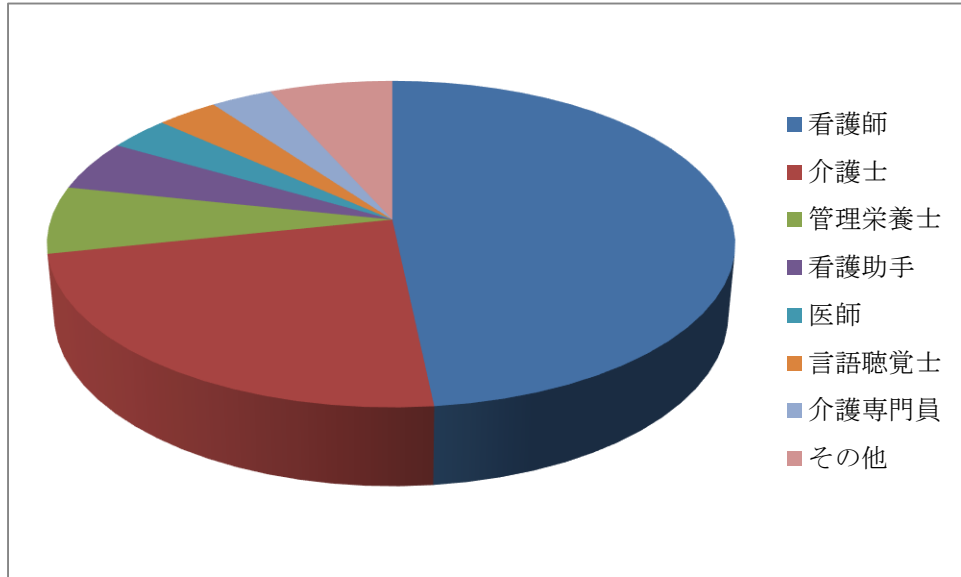


### 【講評】

前日には第3回由利本荘にかほ市民が健康を学ぶ会が開催され小山珠美先生に発表頂いた。秋田県では11回目の実技セミナーとなりました。参加人数は60名、見学者10名、ボランティアは18名、参加職種は医師、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、看護師、薬剤師、ST、PT、管理栄養士、介護職、介護支援専門員、参加地域は秋田、山形、青森からの参加であった。口腔ケア、ポジショニング、ベッド上や車椅子での食事介助について講義の後、参加者に実技を学んで頂いた。今後も継続的に実技セミナーを開催し県内に広く技術を伝え、「最期まで口から食べる県、あきた！」をめざして行きたい。

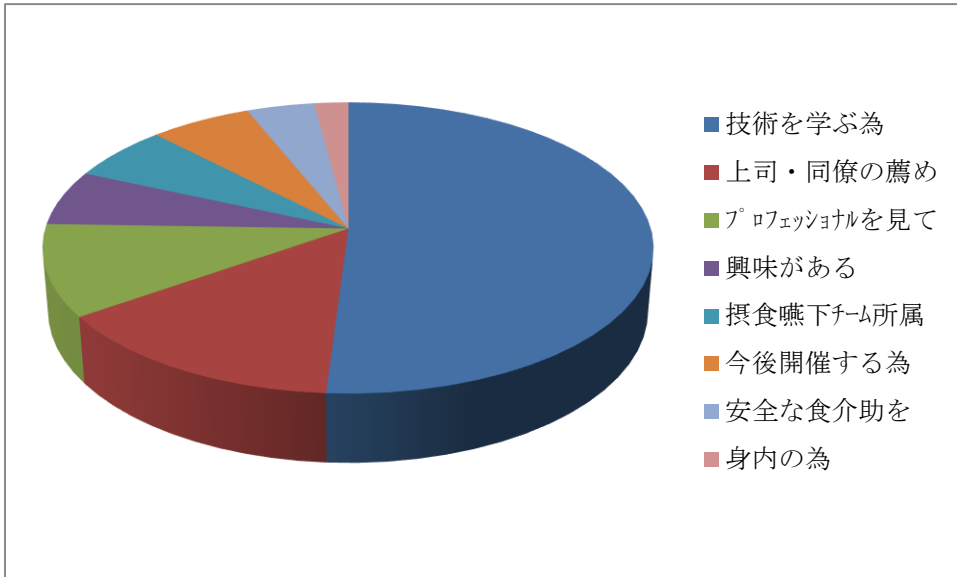
【アンケート集計結果】 回答者 54名

### Q1 職種と参加動機

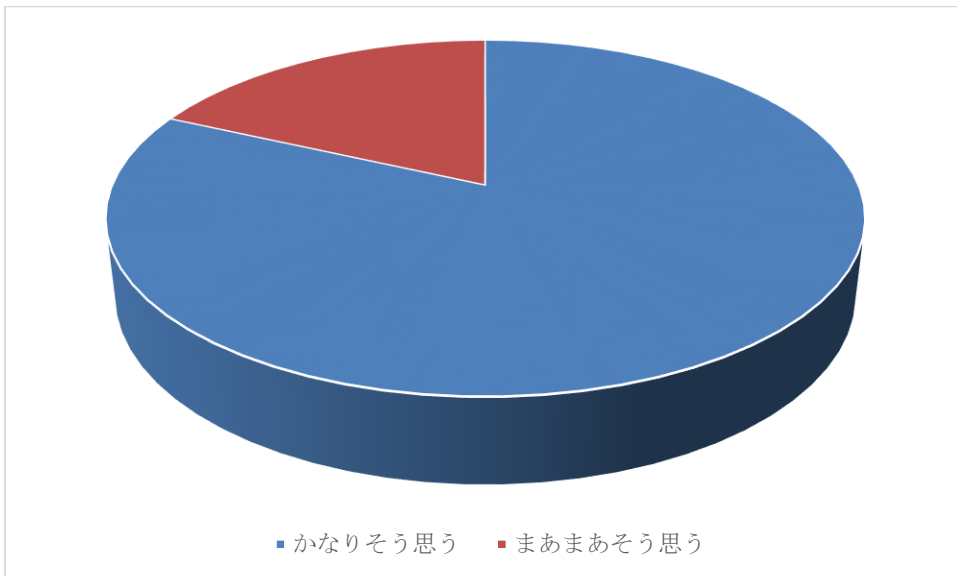


その他の内訳：PT 1名、歯科医 2名、歯科衛生士 1名、歯科技工士 1名



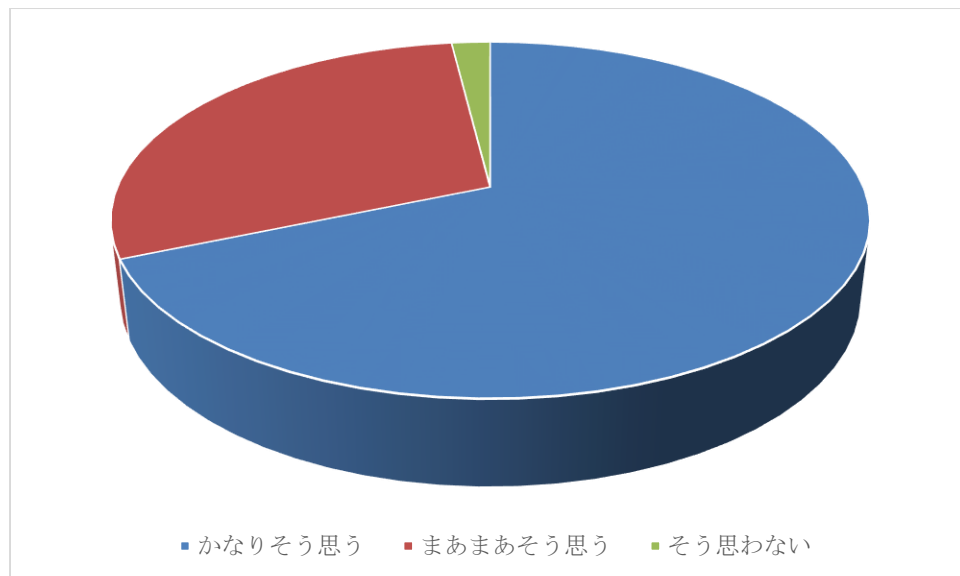


Q2 ご自身の口から食べる技術に関するスキルアップにつながったかと思いませんか？



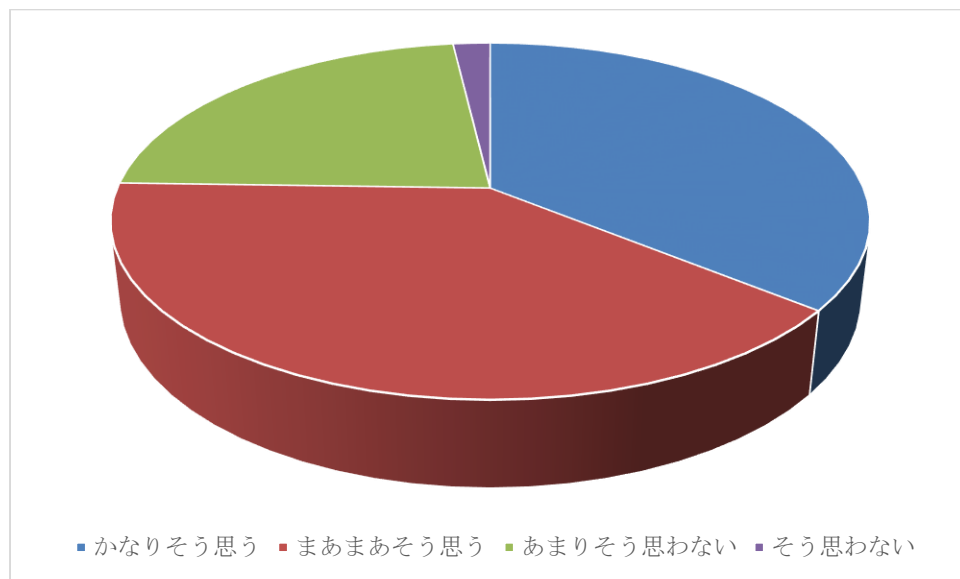
- ・ 1つ1つの動作に根拠があることがわかった。(介護福祉士)
- ・ ポジショニング やスプーンを入れる角度で大きな違いがある事を知った。(医師)
- ・ 関わり方でその方の能力を維持またはレベルアップできることを身を持って感じた。
- ・ 今まで基本をしらず利用者に負担をかけてしまった。(介護福祉士)

Q3 今後の実践の場面で活用することができると思いますか？



- ・ 診療の場でスクリーニングが役立つ。(医師)
- ・ KT パランスチャートを利用しエビデンスを持って食事を開始したい。(看護師)
- ・ 誤嚥性肺炎の入院患者に (管理栄養士)

Q4 実技セミナーのような研修を自ら企画して行おうと思いますか？



- ・ 自施設開催してほしい。(看護師)

Q5 実技セミナーで今後取り上げてもらいたい内容はありますか？

- ・ 実技時間を増やしてほしい。(介護福祉士・看護師)
- ・ 認知症利用者への対応。(介護福祉士)
- ・ 咀嚼しない人や舌で押し出してしまう人への対応。(介護福祉士)
- ・ しゃがみなかなか落ち着かない人への対応。(介護福祉士)
- ・ 在宅での工夫を学びたい。(看護師)